

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	龍谷大学付属平安高等学校
所在地	京都市下京区大宮通七条上ル御器屋町30
電話番号	075-361-4231

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>龍谷大学付属平安高等学校・中学校の「建学の精神」は「浄土真宗の精神」です。浄土真宗の精神とは、生きとし生けるもの全てを、迷いから悟りへと転換させたいという阿彌陀仏の誓願に他なりません。迷いとは、自己中心的な見方によって、真実を知らずに自ら苦しみをつくり出しているあり方です。悟りとは自己中心性を離れ、ありのままのすがたをありのままに見ることのできる真実の安らぎのあり方です。阿彌陀仏の願いに照らされ、自らの自己中心性が顕わにされることにおいて、初めて自分中心の勝手な考え方にとられるのではなく、広く柔らかな考え方ができるようになるのです。本校は、阿彌陀仏の願いに生かされ、真実の道を歩まれた親鸞聖人の生き方に学び、「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育てます。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び 将来展望</p>	<p>龍谷大学付属平安高等学校・中学校では、早朝の登校時、また放課後の下校時、生徒たちが校門で一礼する姿が見られます。それは、校門正面にある本館三階講堂に安置するご本尊に感謝を顯すための一礼です。学年ごとに週に一回、30分の仏参では、手には必ずお念珠を持ち、熱心に先生方の講話に耳を傾けます。本当に厳粛にして清々しい朝のひと時です。 生徒は日々の“平安の教育”の中で、“凜として温和な面立ち”を身に付けています。平安の教育とは、すなわち、浄土真宗本願寺派宗門校としての『宗義』による「豊かな人間性」、練り上げられた教育課程と奥行き深く幅の広い授業による「確かな学力」、そして全国レベルに達したクラブ活動による「健康と体力」の三本柱です。 授業は、一週あたり6日間、合計1,700分(50分授業34回)に及び、一週あたりの最長授業時間は1,970分です。おそらく国内の中学・高校の中でも一番充実した授業計画ではないかと思われまます。 龍谷大学と高大連携教育を実践するプログレスコースやアスリートコースの生徒を中心とするクラブ活動は、高校総体(インターハイ)や甲子園大会(春・夏の硬式野球全国大会)に数多く出場し、文字どおり全国レベル、世界レベルの活動実績を誇ります。一人ひとりの夢の開花へ向けて、こころの知性を育て導く平安です。</p>																																										
<p>(3) ・令和2年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定 令和元 年度</p>	<table border="1" data-bbox="579 792 1433 1106"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費(入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等* (経常的)</td> <td>計(入学時除く)</td> <td>考査料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>120,000</td> <td></td> <td>620,000</td> <td>240,000</td> <td>860,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等* (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>620,000</td> <td>240,000</td> <td>860,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等* (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>620,000</td> <td>160,000</td> <td>780,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費(入学時)	授業料	施設拡充費等* (経常的)	計(入学時除く)	考査料		120,000		620,000	240,000	860,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等* (経常的)	計					620,000	240,000	860,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等* (経常的)	計					620,000	160,000	780,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費(入学時)	授業料	施設拡充費等* (経常的)	計(入学時除く)	考査料																																					
	120,000		620,000	240,000	860,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等* (経常的)	計																																						
			620,000	240,000	860,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等* (経常的)	計																																						
			620,000	160,000	780,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>依然として経済状況の不透明感や少子化が見込まれる厳しい状況ですが、できるかぎり保護者の負担を増やすことのないよう、また、これまで以上の教育や施設の充実を直接生徒へ提供することができるよう、さらなる経営努力に努めていきます。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●プログレス・コースにおける主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の実践 ベネッセ・コーポレーションと協働開発した探求学習/アクティブ・ラーニングのフレームワークをプログレス・コース全クラスにおいて実践し、カリキュラム・マネジメント委員会によるPDCAサイクルを定着させる。 ●プログレス・コースにおける「グローバル英語専修クラス」の教育展開 2015年度より高大連携室、国際学部等との連携を通じて、カリキュラム、シラバスをデザインした「グローバル英語専修クラス」(1クラス)を、高3(2017年度入学生)・高2(2018年度入学生)を対象に教育展開し、高大接続教育に資するものとする。 ●プログレス・コースにおける理数教育の展開 龍谷大学理系進学を志望する生徒を対象にする選択科目「理数研究」において、2015年度より高大連携室、理工学部、農学部との連携を通じて精査したシラバスに基づき、引き続き教育実践し、高大接続教育に資するものとする。 ●各校舎空調設備更新の実施 各校舎空調設備について、設置より10年~20年の経年による故障等が発生していることから、校舎全体の整備計画を見据えつつ、順次更新を図っていく。 ●既設校舎改修工事の実施 主な工事は、講堂音響設備の更新、給水管管敷設替工事(3年計画)、人工芝グラウンドメンテナンス等を実施する。 ●ICT教育を見据えた施設整備の実施 ICT教育に必要な教育環境を整えるため、ICT教育の計画を基に綿密な整備計画を作成し、段階的に環境整備を図っていく。 																																										
<p>(5) 令和2年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>従前の通り、府及び国からの「あんしん修学支援制度」と本校独自の授業料減免制度を活用しながら、経営改革を継続することで保護者の負担軽減をはかっていきます。</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>龍谷大学の付属校としてのさらなる魅力ある独自の学習システムの構築をはかり、定員確保による財政の強化・改善を図りたいと考えています。施設設備面におきましても、創立150周年に向け新たに校舎の建て替え等、長期計画を立て、今後も教育環境の整備を行っていきます。よりよい教育環境のもと、魅力ある学校づくりを推進し、保護者の負担を増やすことのないよう、引き続き経営努力をおこなっていきます。</p>																																										